

広報よこすか

YOKOSUKA 2021 04



新たなつながり

横須賀を舞台に生まれる、
さまざまなコミュニケーション



アーティスト村

TOPICS

P5 横須賀～九州を結ぶフェリー就航 P11 市長施政方針 P12 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、掲載内容は変更となる場合があります。

横須賀市コールセンター
☎ 046-822-2500

FAX 046-822-2539 8時～18時(年中無休)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため営業時間を縮小しています。

市勢情報(令和3年3月1日現在推計)
人口388,227人(前月比-398人) 世帯数167,256世帯(前月比-16世帯)

新たなつながり

近年はコミュニケーションの変化などで、若者と高齢者のつながりが減ってきている。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、人々の交流そのものは減るばかり。

そういった状況の中でも、新たな交流は始まっている。

今回は、本市を舞台に生まれる、新たな「つながり」取材した。

ぬくもりのある場所

田浦泉町の、森林に囲まれた谷あいの場所にあるアーティスト村(以下、村)。ここでは、さまざまなジャンルのアーティストが暮らしながら創作活動をしている。この村ができた背景を、市のまちなみ景観課の担当者はこう語る。

「地域コミュニティ活性化のため、子どもから高齢者までさまざまな世代が楽しめるような、人のぬくもりや安心感を得られる取り組みを考えていました。そこで注目したのが「アート」です。さまざまなジャンルのアーティストが地域に住み、地域の皆さんと一緒にアートをきっかけとした交流ができればと思います、村を作る準備を進めました。

皆さんにとって愛着のある村になることを願い、田浦に住む人たちとアーティストが一丸となって旧市営



温泉谷戸住宅の改修を進め、約2年前に村の一部が完成しました。

アートを通じた皆さんのつながりで、この村に笑顔が広がっていくことを願っています。」



田浦で広がるつながり

国道16号の大通りから路地に入り、車が1台通れるくらいの道を20分ほど歩くと、村に到着。先ほどまでの車通りの多い市街地が、うそのように感じる静かな自然が広がる。

少し前まで市営住宅として使われていた長屋の戸を開けると、張り直した床の木の匂いとワークショップ参加者のにぎやかな声。そこには子どもからお年寄

りまで、作品作りに夢中になる姿があった。

アーティストと一緒に自分たちの作品を形にしていける参加者。どうすればいいか悩んでいる子どもに「こうするとできるよ」と教える大人。「そんな発想、全く思いつかなかった」と驚くお年寄り。最近あまり見掛けることがなかったぬくもりあふれる光景に、胸がぐっと熱くなった。

ワークショップの参加者の声

原田さん

昔はこの辺りは人通りが少なく、なんとなく怖かった印象が一変。アーティストが入居してから、子どもと虫捕りや手作りの弓矢で遊んでくれる楽しい日々が続いています。

ワークショップでは、この村の土を集めて土器を作ったり、藍の葉っぱを摘んで染め物をしたり、私たちだけでは体験できないようなことを、大人と子どもと一緒に体験することができます。作品を焼く「穴窯」も、地域みんなで作ったんですよ。いい思い出です。

田中さん

作品作りの喜びだけでなく、アーティストを含め、初めて会う人と一緒になって一つのことに打ち込んで、つながっていけることはとてもうれしいです。



町内での活動が減り外で遊ぶ機会が少なくなった子どもたちに、自然と触れ合うことの楽しさを伝えていくことは大切で、私たち大人の役目だと思います。アーティストと一緒に教えてくれることに感謝しています。

近所で「今日は誰とも話さなかった」という一人暮らしの人の声を聞くこともあります。この場所に来れば何気ない会話ができて、アーティストや近くに住む人ともつながり、輪が広がっています。

アーティストに聞く 村の魅力

目に見えない思いを、目に見える形に表現するアーティスト。実際に住んだり、活動拠点にしたりしている3人を取材した。



ヨコスカアートバレーヒラク
YOKOSUKA ART VALLEY HIRAKU

「ひらかれた場所」「五感をひらく」「関係をひらく」など、このような村になったらという思いを込めて、アーティストが考えた村の愛称。今後は「HIRAKU」を愛称に活動していく。



皆さんと一緒に作品へ思いを込める薬王寺さん

プロフィール

一人ではなし得ない奥深い作品作り

陶芸家 薬王寺太一さん

「自然の力を利用した作品に地域の人たちの思いを融合したら、さらに奥深い作品ができるに違いない」と考え入居した薬王寺さん。焼き物が出来上がるまでのたくさんの工程を、地域の皆さんと一步一步進めることにした。

焼き物を焼き上げるのにかかる時間は約120時間。薬王寺さんは「多くの時間、労力、想像力が必要となるこの作品作りは、決して一人ではなし得ず、地域の皆さん、他のアーティストとの交流が不可欠。焼き物作りやアートを介して交流を深め、楽しいこともつらいことも共有できることは何よりも魅力であり、自分の活動の糧になる」と語る。また、「地域に根差した田浦発の焼き物作りを広く発信し、村が親しみあふれるスポットになることが目標。そして教育・研究機関との連携や国際交流・文化交流など、横須賀ならではのアプローチで、活用される場にしていきたい」と意気込んだ。

大学在学中に「土、木、水や空気といった自然を、人の手を介して新たな生命として生み出したい」という思いから陶芸の道に進む。主に土器や陶器、薪焼成による土の作品を手掛ける。

お隣さん同士の親近感

美術家 山本愛子さん

村に出会い、「種から育てた藍を使って作品を制作するなど、この環境を生かした作品作りに興味を持つようになった」と山本さん。

近隣に住む皆さんと心つながる瞬間が、村で開催されるワークショップ。藍染めワークショップでは、皆さんで葉っぱを採取して染料液を作るところから始めた。秋には、皆さんが持参したタマネギの皮で草木染め。お隣さん同士だからできる声掛けで染色の素材が寄せ集まり、その親近感が魅力だと語る。

「地域に住む皆さんとは「教える・教わる」という関係性にあるわけではない。「一緒に五感をひらく」仲間として、伸び伸びとした関わりのなかで表現をしていきたい」と話した。

プロフィール

大学で美術を学んだ後、アジア各地でアーティスト・イン・レジデンスや展覧会に参加。2019年に帰国して活動場所を探していた時、アーティスト村を見つけ、新たな活動の拠点とする。



世界に一つだけの作品作りに、皆さんと一緒に胸を躍らせる山本さん



ジャンルの違う刺激的なつながり

小説家・漫画家 折原みとさん

執筆するときは、作品の舞台となる地に足を運び、自分が主人公になった気持ちで取材するという折原さん。昔ながらの自然あふれる環境に温かみを感じ、この村を拠点に活動することを決めた。

アーティスト同士でつながりを持つのが刺激的。さまざまなジャンルのアーティストが集まるこの村では、普段なじみのない芸術作品に触れることができる。陶芸や染色の作品作りにも挑戦し、その感覚を自分の作品にも生かしたいと語る。

今後、地域の人たちへの取材を通して、「私のまちがこんな風に描かれてうれしい」と、思わず笑顔になるような横須賀を舞台にした作品を執筆したいと語った。

プロフィール

少女漫画や、湘南を舞台にした恋愛小説などを執筆。デビューから5年目に刊行した小説「時の輝き」は100万部を超えるベストセラーとなった。漫画・小説のほか、料理レシピ本、音楽など幅広く活動している。



新たな拠点での活動を楽しみにする折原さん



特集

新たなつながり

地域の課題を発見し、そこに住む人たちと信頼関係を築き上げながら課題解決を図る立教大学・薬師丸ゼミの生徒の皆さん(以下、ゼミ生)。市内に住むゼミ生が、3年前にゼミの会議で「横須賀を活動場所にしたい」と提案し、今も活動が続く。



追浜で生まれたつながり

ゼミ生は、横須賀地域について研究するため、「だれでも安心して暮らせるまち」を目指し、追浜のまちづくりに関心がある人たちが立ち上げたNPO法人「アクションおっぱま」に話を聞きに行った。そこで、「若い世代の地域活動への参加減少が課題」であることが分かった。活気あふれる若い世代の減少は、アクションおっぱまだけでなく、商店街へも大きく影響を与えていることを知った。

キーパーソンは子育て世代

子育て世代によるつながりが重要であると考えたゼミ生。そこで、子育て環境をよくするために活動する「Oppapamamaile」に話を聞いた。自分たちの知識を生かして子どもたちに勉強を教えたり、横須賀国際交流協会に英会話教育を依頼したりするのはどうか、などさまざまな提案が挙がった。

現在、商店街にあるコミュニティスペースを利用し、子どもに学習支援をするための準備を進めている。子どもとNPO法人や商店街をつなぎ、子育て世代の人々が地域活動に興味を持ち参加することで、地域が抱える課題を解決することが目的だ。薬師丸教授は、「地元の小中学生や団体同士、大学生がつながり、それぞれの長所を生かしてまちが元気になればと思う」と語った。



地元発見! 駅ごと弁当

現在取り組んでいる、まちを元気にする新たな取り組みが、地元産の食材を盛り込んだ「駅ごと弁当(以下、駅弁)」の販売だ。駅弁に使われるロゴやのし紙は、ゼミ生がデザインしたもの。12月に追浜駅前で行った第1回の手売りでは、200食の駅弁が短時間で完売した。

ゼミ生の加藤さんは、「私たち大学生の提案が実際に商品になり、皆さんを笑顔にできたことにとっても喜びを感じる。今後は追浜や久里浜だけでなく、三浦半島全体に広がるよう取り組んでいきたい」と意気込んだ。



鉄道ファンも喜ぶ駅名標をモチーフにした箸袋



ゼミ生が駅弁販売を手伝う様子



タコやひじき、よこすか野菜など地元食材が盛りだくさん



当時の活動を振り返る

立教大学 卒業生 牛村友香さん

最初の活動では、何のつながりもなく、知人がいない横須賀のコミュニティに入ることに不安があったことを覚えています。しかし、活動を続けるうちに地域の皆さんに優しく受け入れてもらい、皆さんとつながることができて喜びを感じました。

自分をしっかり伝えて相手に受け入れてもらうことは、人とつながる上で重要なことだと思います。

卒業後も、ゼミが協力する地域のイベントと一緒に盛り上げるなど、皆さんとのつながりを大切にしています。

学生とのつながりで起きたまちの変化

ゼミ生と交流があった追浜銀座通り商店会会長の齋藤さんは、「商店街や地域の人たちとのイベント企画に大学生が参加してくれることで、新しい風が吹き込んだ。会議では、よこすか野菜や卵を多く使ったカラフルで写真映えする弁当にしたいなど、私たちだけでは思いつかない発想ばかりが飛び交った」と感想を話してくれた。実際に3月に久里浜で行われた販売の様子を取材すると、商店街に特設した駅弁販売コーナーに長蛇の列ができ、大盛況を見せていた。

また、アクションおっぱま理事長の昌子さんは、「ゼミと地域が何年もの間、「形」を残すために活動しているのは大切なこと。ゴールのないまちづくりに、時にはモチベーションが下がることもあるが、外からの新しい風が吹くことでまちの活性化の一步につながる」と語った。

私自身、取材を通して多くのつながりができた。こうした「新たなつながり」が、巡り巡ってまちを元気にしていくのだろう。



横須賀～九州を結ぶフェリー就航

港湾整備課 ☎822-9966

ことし7月に、横須賀港から新門司港(福岡県北九州市)までの976kmを約21時間で結ぶフェリー(週6便・夜間発着)が就航し、首都圏と九州が海で結ばれます。フェリーの就航により、市内事業者との取引増加による地域経済の活性化や人の往来による観光の促進が期待されます。

フェリーには、宅配便や農水産物などを運搬するトラックやトレーラーが乗船するほか、人や自家用車も乗船できるため、九州へ車などで行けるようになります。



はまゆう

今回就航するフェリーは「はまゆう」と「それいゆ」の2隻です。「はまゆう」は市の花から命名されました。全長約200m(観光バス20台分)の大きさです。



フェリーターミナル完成イメージ

新港ふ頭では、フェリーターミナルの建設を進めています。フェリーターミナルは船の乗降だけでなく、東京湾を一望できる施設となります。

道路損傷の発見をLINEで報告

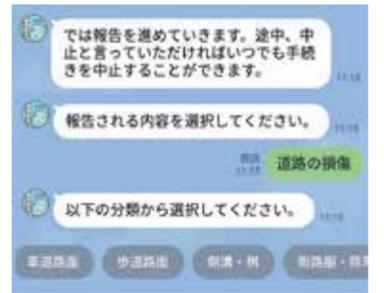
道路維持課 ☎822-8374

4月1日から、市が管理する道路の損傷などを発見した際、LINEで報告できるようになります。

利用には、市公式LINEの「友だち追加」が必要です。

手順

- 1 市公式LINEの「トーク」画面を開き、メニューから「発見」を選択
- 2 報告対象の分類を選択
- 3 カメラを起動し、状況が分かる写真を撮影・送信
- 4 地図上の位置情報を送信
- 5 発見した日時を選択
- 6 補足説明をキーボードで入力



市公式LINEの友だち追加

右の二次元コードを読み取り「追加」を選択すると、新型コロナウイルス感染症に関する情報なども受け取ることができます。

圖広報課 ☎822-9814



LINE ID

@yokosuka_official

貝山地下壕の公開に向けて

公園管理課 ☎822-9561

6月から、貝山地下壕の一部をガイド付き限定で公開する予定です。落石の影響で立ち入りを禁止していましたが、落石対策や電気工事などを行い、見学できるように整備しました。

貝山地下壕とは

第2次世界大戦中に掘削された地下壕です。公開するB地区は5m～7mの広い通路に約3mの横坑が接したり、地下通路が格子状に構成されたりといった複雑な造りをしています。コンクリート仕上げの広い部屋や倉庫と推測される部屋、かまどの跡などが残っています。

▶ガイドの申込みなど詳細は市圏へ。



市圏



中央公園のリニューアルオープン

公園建設課 ☎822-8336

バリアフリー化など、園内を整備していた中央公園が、4月1日に「平和中央公園」としてリニューアルオープンします。

主な特徴

- 大規模イベントなどが開催できる1,700㎡の芝生広場
- 四季を通じて楽しめる充実の植栽
- 東京湾側の近代歴史遺産が望める展望広場と一部見学可能となった米ヶ濱砲台跡
- 新しい平和モニュメント(5月から毎月1日、2月15日、8月6日・9日・15日に「平和の光」を上空に照射します)
- ▶撤去した旧モニュメントのマケット(模型)を文化会館管理棟ロビーに展示しています。



芝生広場



平和モニュメント

特定不妊・不育症治療費助成の変更

不妊・不育専門相談センター ☎822-9818

特定不妊治療と不育症治療にかかる費用の助成内容を変更します。

特定不妊治療費助成(ことし1月1日以降に終了した治療)

変更点 所得制限の撤廃、助成金額(1回につき上限額30万円、治療内容C・Fは上限額10万円)、出産するごとに助成回数をリセット

申請期限 助成対象の1回の特定不妊治療が終了した日の翌日から60日以内

不育症治療費助成(4月1日以降に終了する検査と治療)

変更点 所得制限の撤廃

申請期限 助成対象の検査や治療が終了した日の翌日から60日以内

▶詳細は市圏か不妊・不育専門相談センターへ。

4月募集の市民スポーツ教室

スポーツ振興課 ☎822-8493

- 健康体力づくり(20歳以上)
- 幼児の体力づくり(4歳児・5歳児)
- はつらつ体操(60歳以上)
- 楽しくエアロビク(20歳以上)
- ジュニアバドミントン(小学校3年生～6年生)
- 小学生水泳
- 太極拳(20歳以上)
- ジュニア新体操(小・中学生)
- ジュニア卓球(小学校3年生～6年生)
- ジュニアラグビー(小学校1年生・2年生)
- ジュニア陸上(小学校3年生・4年生)
- F・マリノスふれあいフットサルタイム(小学生・18歳以上)

- ▶対象はいずれも市内在住・在勤・在学で()内が対象年齢。
- ▶回数は教室により異なります。費用、申込方法など詳細は市役所4階スポーツ振興課、行政センター、体育会館、市圏にある「スポーツ教室ガイド」へ。



市圏

横須賀インフォ

- ◆市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます。
- ◆費用の記載がないものは「無料」です。
- ◆申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」です。
- ◆「コミュニティセンター」を「コミセン」と省略表記しています。

内 内容
対 対象
定 定員
¥ 費用
持 持ち物

締 締切日(必着)
申 申込方法
問 問合せ先
担 担当

☎ 電話
FAX ファクス
HP ホームページ
E eメール

必要項目
郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

募集

市立病院の職員

▶**市民病院** ☎856-3136▷職種=薬剤師^①資格取得者か取得予定者
▶**うわまち病院** ☎823-2630▷職種=①看護助手②薬剤師^②資格取得者か取得予定者
①②いずれも若干名^③随時^④で各病院総務課へ▷(公社)地域医療振興協会職員として採用します。

審議会などの委員

①**教育振興基本計画策定検討委員**=^⑤必要項目と応募動機(800字以内)を郵送、^⑥(sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、市役所6階教育政策課(☎822-9751)へ。
②**子ども読書活動推進計画改定検討委員**=^⑤必要項目と小論文「子どもの成長と読書の関わり」(800字以内)を郵送(〒238-0017上町1の61)か直接、中央図書館(☎822-2202)へ。
③**個人情報保護運営審議会委員**=^⑤必要項目と生年月日、勤務先か通学先、応募動機、小論文「適正な個人情報の取り扱いについて」(800字程度)を郵送、^⑥(826-1682)、^⑦(inf-co@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、市役所1階市政情報コーナー(☎822-8186)へ。
④**健康増進計画・食育推進計画専門部会市民公募委員**=^⑤必要項目と応募動機、小論文「横須賀市民がいつまでも元気であるために市民ができること」(400字~600字)を郵送(〒238-0046西逸見町1の38の11)、^⑥(822-4375)、^⑦(kyoushitsu-hchp@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、ウェルシティ市民プラザ3階保健所健康づくり課(☎822-4537)へ。
▶**任期**=①5月1日~来年3月31日②6月1日~来年3月31日③④6月1日から2年間^⑧市内在住・在勤・在学で月~金曜日に開催する会議(①年5回程度②~④年4回程度)に出席できる20歳以上(③は市の他の審議会などの委員でない人に限る)^⑨選考①②2人(面接あり)③④1人^⑩①4月15日(木)②4月21日(木)③④4月23日(金)▷委員選任後は氏名を公表します。応募書類は返却しません。

クリーン清掃応援隊メンバー

⑩資源循環政策課 ☎822-8230

歩道の清掃やポイ捨て防止の呼び掛けなどのボランティア活動(1回1時間、年10回程度)をします▷詳細は市^⑪か担当へ。

パブリック・コメント

⑫市政情報コーナー ☎822-8186

▶**許認可等の標準処理期間に関する規則改正案**▷資料提供・意見募集期間=4月9日(金)~5月11日(火)▷意見提出方法=郵送、^⑬(826-1682)、^⑭(inf-co@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、市役所1階担当へ(行政センターでも受付可)▷詳しい資料は、市役所1階市政情報コーナー、行政センター、市^⑮から入手可▷頂いた意見へは市^⑮に市の考えを公表し、個別回答はしません。

子育て支援拠点施設の愛称

⑯子ども育成総務課 ☎822-9002

来年4月に開園する、(仮称)中央子ども園ほか子育て支援機能を持つ拠点施設の愛称を募集します^⑰4月1日(休)~26日(月)にはぐみかん5階担当、行政センター、市^⑱で配布する応募用紙を郵送、^⑲(cw-hw@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、担当へ▷必要項目、愛称を記載した任意様式でも応募可。

基地内留学ブリッジプログラム

⑳国際交流・基地政策課 ☎822-8538

米海軍横須賀基地内にあるメリーランド大学が、英語を母国語としない人向けに8月に開講する英語学習プログラムです▷募集要項など詳細は市^⑳へ。

スタートアップオーディション

㉑創業・新産業支援課 ☎822-8083

市内で実施する独創的なビジネスプランを募集します(入賞者には最大100万円の奨励金あり)^㉒4月9日(金)~5月17日(月)に横須賀市産業振興財団^㉓にある申請書を郵送(消印有効)、^㉔か直接、同財団(〒238-0041本町3の27ベイスクエアよこすか一番館☎828-1631^㉕plaza4@olive.ocn.ne.jp)へ。

学生向け合同企業説明会出展企業

㉖経済企画課 ☎822-9523

▶**大学生など**=7月8日(木)▶**高校生**=

7月9日(金)、横須賀商工会議所(平成町)^㉗市内に事業所がある企業^㉘各抽選30社^㉙5月7日(金)^㉚市^㉛にある申込書を^㉜で横須賀商工会議所(☎823-0401)へ。

お知らせ

軽自動車税の納税通知書の発送

㉝市民税課 ☎822-9733

4月1日現在、軽自動車やオートバイなどを所有している人に納税通知書を発送します▶**発送日**=5月1日

給食費の電話納付案内の開始

㉞納税課 ☎822-8119

4月1日から市立保育園の給食費の未納者に対し、横須賀市市税納付推進センターによる電話納付案内を開始します▷同センターから金融機関の口座を指定し、振り込みを求めることはありません。不審な電話があった場合は担当へ。

国民年金の学生納付特例制度

㉟窓口サービス課 ☎822-8235

▶**本年度の申請受付**=4月1日(木)から^㊱本年度有効の学生証(コピーの場合は両面)か^㊲在学証明書、年金手帳、印鑑^㊳市役所1階16番・17番窓口か^㊴行政センターへ。

マイナンバーカード休日交付予約

㊵窓口サービス課 ☎822-8573

(マイナンバーカードを休日に受け取る場合は、「予約」が必要です。)

4月24日(土)8時30分~11時30分、市役所2号館2階マイナンバーカード交付会場^㊶マイナンバーカード申請後に市役所から届いた交付通知書(青い封筒に入ったはがき)を持つ人^㊷先着102人^㊸4月12日(月)~22日(木)に必要項目と生年月日、希望時間(8時30分から30分ごと)をネット申込かコールセンター(☎822-2500^㊹822-2539)へ▷詳細は交付通知書に同封された案内をご覧ください▷電子証明書の更新などの手続きは行いません。

審議会などの傍聴

▶**環境審議会温暖化対策推進部会(第15回)**=4月28日(木)14時~16時、消防局庁舎4階災害対策本部室^㊺環境企

画課 ☎822-8524▶**水道事業及び公共下水道事業経営審議会(第5回)**=4月28日(木)15時~17時、消防局庁舎3階第2・3会議室^㊻経営料金課 ☎822-9840▶**教育振興基本計画策定検討委員会**=5月6日(木)10時~11時30分、市役所3階302会議室^㊼教育政策課 ☎822-9751^㊽いずれも10分前までに会場へ▷議題、定員など詳細は問合せ先へ。

国保・後期の保険料夜間納付相談

㊾健康保険課 ☎822-8234

4月28日(木)・30日(金)17時~19時30分、市役所1階21番窓口。夜間通口からお入りください^㊿納付期限内での納付が困難な人^㊽被保険者証▷電話相談・保険料の納付も受け付けます。

横須賀市長選挙

㊿選挙管理課 ☎822-8499

▶**投票日**=6月27日(日)7時~20時▶**立候補予定者事前説明会**=5月14日(金)10時、ヴェルクよこすか^㊽立候補予定者かその代理人(立候補者1人につき2人まで)▷市長選挙の立候補受付は選挙の告示日に限られています。詳細は担当へ。

日本赤十字社活動資金の募集

㊽地域コミュニティ支援課 ☎822-8220

日本赤十字社の災害救護事業、国際活動、医療事業などを支えるためにご協力をお願いします▷5月から協賛委員や奉仕者が各家庭に伺います。

「よこすか海の幸・大地の恵」発行

㊾商業振興課 ☎822-8286

地元食材を取り扱う店舗や食材の魅力などを紹介しています▶**配布場所**=市役所案内所、行政センター、役所屋、スカナビ^㊿、横須賀中央駅、すかなごっそ(長井)など。市^㊽にも掲載しています▷インスタグラム(@yokosuka_itadakimasu)もご覧ください。

高齢福祉計画を動画で解説します

㊿健康長寿課 ☎822-8402

本年度から3年間を計画期間とする「横須賀市高齢者保健福祉計画(第8期介護保険事業計画を含む)」を策定しました。計画の内容を解説する動画を4月1日(木)から市^㊽で公開します。

CHECK

市公式Twitterをフォローしよう!

市公式Twitterでは、市内の情報をいち早くお届けします。

献血にご協力ください

会場 横須賀中央駅前 Yデッキ広場ほか

日程など詳細は、神奈川県赤十字血液センター^㊽をご覧ください

神奈川 血液 検索

保健所健康づくり課 ☎824-7501

マチイロで「広報よこすか」が読めます。

春の全国交通安全運動
4/4
横断歩道では歩行者の優先を徹底しましょう。

子どものLINE相談

☎子ども家庭支援課 ☎827-7744

子育ての不安、親子関係や家族の悩みを相談できる「かながわ子ども家庭110番相談LINE」の受付時間が4月1日から延長されます▶受付=月~土曜日9時~21時(年末年始を除く)▶利用方法=LINEで「かながわ子ども家庭110番相談LINE」を友だちに追加。



LINE ID @kana_kodomo110

市民公益活動ポイント制度

☎市民生活課 ☎822-9699

ボランティアなどの公益的な活動に参加すると、市立有料施設などで使えるポイント券がもらえます▶4月~7月に行われる対象活動の詳細は市圏か市民活動サポートセンター、行政センターなどにある冊子をご覧ください。

高齢者肺炎球菌予防接種の助成

☎保健所健康づくり課 ☎822-4385

シニア ▶対象=市内在住か東日本大震災などで被災して本市へ避難している人で次のいずれかに該当し、これまでに同じ予防接種を受けたことがない人▶本年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人▶接種当日に60~64歳で心臓、じん臓、呼吸器機能か、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人▶接種期間・費用など詳細は4月に対象者に送付する案内をご覧ください。

風しん抗体検査・予防接種の助成

☎保健所健康づくり課 ☎822-4385

▶対象=妊娠を希望する女性、妊娠中か妊娠を希望する女性のパートナー▶抗体検査(無料)=免疫があるか調べる検査です。協力医療機関で受けられます▶予防接種(3千円)=抗体検査で免疫が低かった人が受けられます▶実施期間=4月1日(休)~来年3月31日(休)▶詳細は市圏へ。

風しんの追加的対策

☎保健所健康づくり課 ☎822-4385

抗体検査で抗体価の低かった人は予防接種が受けられます☎市内在住の昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性☎住所が確認できるもの(健康保険証・運転免許証など)、無料クーポン券☎で登録医療機関へ▶詳細は市圏か担当へ。

定期予防接種の期間延長

☎子ども健康課 ☎824-7141

子ども 新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、規定の接種時期に定期予防接種ができなかったとき、対象期間外であつ

ても定期予防接種として接種できる場合があります▶事前申請が必要です。詳細は担当へ。

予防接種の再接種を助成します

☎子ども健康課 ☎824-7141

骨髄移植などの医療行為により免疫が低下か消失した人の予防接種の再接種にかかる費用を助成します☎医師が必要と認める20歳未満▶事前申請が必要です。詳細は担当へ。

日本脳炎ワクチンの接種

☎子ども健康課 ☎824-7141

製造上に問題が生じてワクチンの製造が一時停止したため、全国的に出荷量を調整しています。供給の状況により、医療機関の予約を取りにくい場合があります▶詳細は担当へ。

麻しん・風しん2期の任意接種

☎子ども健康課 ☎824-7141

子ども 未接種の小学校1年生の公費助成期間を延長します▶接種期限=来年3月31日(休)▶詳細は担当へ。

文化・生涯学習事業への助成

☎まなびかん ☎822-4838

広く市民に公開し、生涯学習財団の後援を受ける事業経費の一部を助成します☎7月31日(出)☎担当かまなびかんにある申請書と必要書類を直接、担当へ。

休日乳幼児健康診査

☎子ども健康課 ☎824-7141

5月8日(出)9時~10時30分、ウェルシティ市民プラザ☎3歳児健診(3歳5カ月児・3歳6カ月児)・1歳6カ月児健診・乳児健診(3カ月児・4カ月児)を保護者の都合で月~金曜日に受けられない人☎先着25人☎4月12日(月)以降に☎で担当へ。



相談など

専門家による無料相談会

☎市民相談室 ☎822-8114

▶税理士会による相続税相談=4月28日(休)13時~16時(1人30分)、市役所1階市民相談室☎先着6人☎4月12日(月)10時以降に☎で東京地方税理士会横須賀支部(☎824-4193)へ▶司法書士による法律相談会=5月12日(休)13時30分~15時30分、追浜行政センター☎相続、登記、成年後見など☎先着20人☎4月12日(月)9時~5月10日(月)に☎で担当へ。

高齢者・介護者のこころの相談

☎地域福祉課 ☎822-8291

5月11日(火)・18日(火)・25日(火)13時30分・14時30分、中央健康福祉センター☎☎で担当へ。

専門医によるもの忘れ相談

☎健康長寿課 ☎822-8135

5月13日(休)13時・13時20分・13時40分、5月27日(休)14時・14時20分・14時40分、総合福祉会館☎認知症と診断されたことはないが、もの忘れが気になる人とその家族☎☎で担当へ。

認知症介護者の集い

☎地域福祉課 ☎822-8291

5月17日(月)13時30分~15時、総合福祉会館☎認知症の人を介護している家族☎☎で担当へ▶同伴する認知症の人のお世話を希望する人は5月10日(月)までに☎で担当へ。

特定健診結果まるごと相談会

☎健康長寿課 ☎822-8227

5月19日(火)9時30分・10時30分・13時30分・14時30分・15時30分、市役所内の会議室☎保健師によるアドバイス☎本市国保加入者で特定健診を受けた人☎各先着1人☎5月6日(休)~18日(火)に☎で担当へ。

弁護士による養育費相談

☎子ども青少年給付課 ☎822-0133

5月24日(月)9時~15時、はぐくみかん☎市内在住のひとり親になる予定の人かひとり親☎先着5人☎5月6日(休)以降に☎で担当へ。

講座・催し

公園にキッチンカーが来ます

☎経済企画課 ☎822-9523

▶追浜東町1丁目第5公園、ハイランド4丁目公園=4月12日(月)・26日(月)▶山手中央公園、野比松葉公園=4月19日(月)、5月10日(月)。いずれも10時~14時▶ソレイユの丘=5月1日(出)~5日(休)▶出店店舗など詳細はYOKOSUKAモビリティマルシェ(モビマル)☎へ。



モビマル☎

わいわい広場「出張親子サロン」

☎保育課 ☎822-9004

子ども ▶長井コミセン=4月16日(金)▶芦名コミュニティセンター=5月6日(休)。いずれも10時~11時15分☎未就園児とその保護者☎各開催日の1週間前以

降に☎で愛らんどよこすか(☎820-1362)へ▶申込多数の場合、お断りすることがあります。詳細は市圏へ。

外国語講座(英語・韓国語・中国語)

☎国際交流・基地政策課 ☎822-8138

4月16日(金)~7月21日(休)(週1回90分、除外日あり、各全12回)、ヴェルクよこすか¥2万円(別途テキスト代)☎☎で横須賀国際交流協会(☎827-2166)へ▶途中からの受講可。詳細は同協会☎へ。

子ども会指導者講習会

☎青少年会館 ☎824-5377

4月24日(出)10時~12時、青少年会館☎子ども会活動と安全対策ほか☎子ども会役員と子どもの地域活動に関わる人☎先着25人☎4月11日(日)~16日(金)に必要項目と子ども会名、託児希望の有無を☎か☎(823-7432)で担当へ。

里山ボランティア講習会

☎自然環境共生課 ☎822-9832

5月~来年1月の土曜日9時~13時(除外日あり、全12回)、沢山池の里山(荒天中止)☎市内在住・在勤・在学の15歳以上(中学生不可)☎抽選15人☎4月1日(休)~25日(日)にネット申込か横須賀市の里山☎へ。



横須賀エコツアー

☎自然環境共生課 ☎822-9749

▶春の浦賀水道シップウォッチング=5月5日(火)9時50分~12時30分、県立観音崎公園ボランティアステーション集合(荒天中止)☎先着10人¥300円(小学生以下は無料)☎4月15日(休)~30日(金)に全員の必要項目を☎、☎か☎で観音崎公園パークセンター(☎843-8316☎844-4150☎info-kanonzki@kanagawaparks.com)へ▶小学生以下は保護者同伴▶当日の開催確認は8時以降に☎(https://www.yokosuka-yksk.jp/list.html)かコールセンター(☎822-2500)へ。



食料支援を実施しています

地域福祉課 ☎822-8176



食料の寄贈も受け付けています

新型コロナウイルス感染症の影響で暮らしにゆとりがなくなった次の人に寄贈品をお配りします。

- 市内在住の人
●市内の大学、短大、専門学校に通う学生

電話で予約してください

(未開封で常温保存のきく賞味期限1カ月以上の食品)

こころの悩み 一人で抱えず相談を 横須賀こころの電話 ☎830-5407 いのちのほっとライン @かながわ (LINE相談) 保健所健康づくり課 ☎822-4336

コロナ差別で傷ついている人がいます お互いに思いやりの気持ちをもちましょう 人権・男女共同参画課 ☎822-8219

食料支援を実施しています 地域福祉課 ☎822-8176 食料の寄贈も受け付けています (未開封で常温保存のきく賞味期限1カ月以上の食品)

シティガイドツアー

廻観光課 ☎822-8294

いずれも雨天中止 廻各抽選30人 ㉟500円(保護者同伴の小学生以下は無料④別途バス代) ㉟全員の必要項目をはがき(1通につき4人まで)で横須賀市観光協会(〒238-0004小川町19の5富士ビルⅡ2階)か、よこすかシティガイド協会 ㉟①浦賀みちからの中世の古道1=5月9日(日)9時~12時30分 ㉟4月30日(金)②北斎ゆかりの古道を歩く=5月14日(金)9時30分~12時 ㉟5月6日(木)③ポピー咲きほこる花の国へ=5月15日(土)9時30分~12時30分 ㉟5月7日(金)④縦断長者ヶ崎から佐島天神島=5月18日(火)9時~12時30分 ㉟5月11日(火)⑤小網代の森から道寸まつりへ=5月23日(日)9時30分~12時 ㉟5月14日(金)

救急法講習会

廻救急課 ☎821-6473

①普通救命講習会=5月10日(月)10時~12時、消防局庁舎②上級救命講習会=5月19日(水)9時~16時、消防局庁舎③乳児事故防止教室=5月25日(火)10時~11時、三浦市民交流センター(三浦市初声町)④外傷救護法講習会=5月28日(金)9時~11時30分、消防局庁舎 ㉟本市か三浦市に在住・在勤・在学の中学生以上 ㉟先着①②24人③10人④18人 ㉟①②4月30日(金)③④5月20日(木) ㉟4月12日(月)以降に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

血糖値が気になる人の食事

廻保健所健康づくり課 ☎822-4537

5月11日(火)10時~11時30分、ウェルシティ市民プラザ ㉟市内在住の18歳以上 ㉟先着15人 ㉟4月12日(月)~5月7日(金)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ▶託児(未就学児・有料)希望者は担当へ。

緑のカーテン作り方講習会

廻環境企画課 ☎822-8524

5月12日(水)14時~15時30分、ヴェルクよこすか ㉟市内在住・在勤・在学の人 ㉟先着60人 ㉟4月13日(火)~26日(月)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

手話講習会「初級」

廻障害福祉課 ☎822-9398

5月12日~来年3月30日のうち水曜日18時30分~20時30分(除外日あり、全42回)、総合福祉会館 ㉟市内在住・在勤で初めて手話を学ぶ人(20歳未満は保護者の同意が必要) ㉟抽選30人 ㉟3,300円 ㉟4月1日(木)~22日(木)に必要項目と受講理由をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

横須賀しぜん散歩(光の丘水辺公園)

廻自然環境共生課 ☎822-9749

5月15日(土)10時~12時、光の丘水辺公園(雨天中止) ㉟市内在住・在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴) ㉟抽選20人 ㉟4月1日(木)~25日(日)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

菊作り基礎講習会

廻観光課 ☎822-8294

5月16日(日)10時~12時、文化会館 ㉟☎で横須賀菊友会・遠藤(☎865-3006)へ▶菊苗の配布あり。

体も脳もスッキリ楽しく運動教室

廻保健所健康づくり課 ☎822-4537

5月18日(火)10時~11時30分、総合福祉会館 ㉟市内在住・在勤・在学の人 ㉟先着20人 ㉟4月12日(月)~5月13日(木)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

点訳・音訳ボランティア養成講習会

廻点字図書館 ☎822-6712

▶音訳=5月18日~来年3月15日のうち火曜日(除外日あり、全32回)▶点訳=5月20日~来年3月17日のうち木曜日(除外日あり、全37回)。いずれも10時~12時、点字図書館ほか ㉟パソコンの基本的な操作ができ、受講後にボランティアとして活動できる人(点訳はパソコン所有の人) ㉟各抽選10人 ㉟5月7日(金)▶テキスト代などがかります▶説明会・体験会に参加してください。申込方法など詳細は担当へ。

スパッと卒煙教室

廻保健所健康づくり課 ☎822-4537

5月21日(金)13時40分~15時30分、ウェルシティ市民プラザ ㉟市内在住の20歳以上 ㉟先着5人 ㉟4月12日(月)~5月20日(木)に必要項目を☎か ㉟(822-4375)で担当へ▶託児希望者は担当へ。

うみかぜカーニバル in 深浦 B P

廻港湾企画課 ☎822-8439

5月23日(日)、オンライン開催 ㉟深浦湾を紹介するポートクルージング、環境・水辺の安全ワークショップなどのオンライン配信(荒天のときは変更あり)▶申込方法など詳細は(公財)マリンスポーツ財団 ㉟へ。

ひとり親家庭おでかけ交流会

廻子ども青少年給付課 ☎822-0133

㉟子ども 5月23日(日)、猿島 ㉟市内在住のひとり親家庭の親子 ㉟先着30人 ㉟500円(生活困窮者制度あり) ㉟4月11日(日)以降に必要項目を☎か ㉟でよこすかひとり親サポーターズひまわり(☎070-6635-7365 ㉟yokosuka_himawari@yahoo.co.jp)へ。

食べて健康 バランスメニュー

廻保健所健康づくり課 ☎822-4537

5月27日(木)10時~12時、ウェルシティ市民プラザ ㉟市内在住の18歳以上 ㉟先着10人 ㉟500円 ㉟4月13日(火)~5月17日(月)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ▶託児希望者は担当へ。

ひとり親の就労支援パソコン講座

廻子ども青少年給付課 ☎822-0133

6月1日(火)~7月31日(土)、横須賀商工会議所(平成町) ㉟ワードやエクセルなど16講座から選択して受講するeラーニング形式の講座(保育あり) ㉟

市内在住のひとり親で児童扶養手当を受給しているか、同程度の所得水準の人 ㉟抽選17人 ㉟5月14日(金) ㉟横須賀商工会議所 ㉟へ▶説明会(5月21日(金)~28日(金)、1時間程度)への参加が必要 ㉟横須賀商工会議所 ☎823-0421 ㉟申込 ㉟



土曜科学教室「くすりの成分」

廻教育研究所 ☎836-2447

㉟子ども 6月5日(土)9時30分~12時、教育研究所 ㉟市内在学の小学校5・6年生 ㉟抽選20人 ㉟500円 ㉟4月27日(火)~5月11日(火)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

フレイルサポーター養成講座

廻健康長寿課 ☎822-8135

6月9日(水)・10日(木)9時30分~12時30分(全2回)、ウェルシティ市民プラザ ㉟地域でフレイル(虚弱)予防の活動をするボランティアを養成する研修 ㉟市内在住で地域の介護予防活動に関心のある人 ㉟抽選25人 ㉟4月1日(木)~21日(水)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ㉟822-2539)へ。

ホームタウンチームの試合情報

廻スポーツ振興課 ☎822-8493

▶横浜F・マリノス戦▶横浜FC戦=4月24日(土)▶ヴィッセル神戸戦=5月9日(日)。いずれも日産スタジアム▶チケット購入は横浜F・マリノス ㉟へ▶横浜DeNAベイスターズファーム戦▶北海道日本ハム戦=4月16日(金)~18日(日)▶埼玉西武戦=4月27日(火)・28日(水)▶東北楽天戦=5月2日(日)。いずれも横須賀スタジアム ㉟1,200円(中学生以下500円)▶詳細は横浜DeNAベイスターズファーム ㉟へ ㉟公園管理課 ☎822-9561

施設情報

コミュニティセンター

【申込方法】各締切日までに必要項目(郵便番号、住所、氏名とフリガナ、年齢、電話番号)と講座名を往復はがき、㉟(西コミセンを除く)、㉟か直接(返信用はがきを持参)、各コミセンへ。【お願い】いずれも公共交通機関でご来場ください。

【案内】内容、持ち物など詳細は市 ㉟、チラシをご覧になるか、各コミセンにお問い合わせください。 ㉟市 ㉟



田浦コミュニティセンター

〒237-0076 船越町6の77 ☎861-9007 taph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

初めてのオンライン使い方講座 5月21日(金)10時~11時30分、田浦コミセン(オンライン講座の受講方法)、5月28日(金)10時~11時30分、オンライン開催(認知症を考える)(全2回) ㉟全回参加できる人 ㉟抽選10人 ㉟5月6日(木)

逸見コミュニティセンター

〒238-0045 東逸見町2の29 ☎823-3205 heph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

おはなしルーム・ブティ

㉟子ども

6月1日、8月3日、12月7日、来年3月1日の火曜日10時30分~11時30分(全4回)、逸見コミセン ㉟未就学児とその保護者(保護者のみの参加可) ㉟抽選15組 ㉟5月17日(月)

衣笠コミュニティセンター

〒238-0022 公郷町2の11 ☎852-3596 kiph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

はじめての太極拳

5月11日(火)・18日(水)・25日(木)10時~11時30分(全3回)、衣笠コミセン ㉟全回参加できる人 ㉟抽選30人 ㉟150円 ㉟4月27日(火)

大津コミュニティセンター

〒239-0808 大津町3の34の40 ☎835-2872 ooph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

ブラジル音楽を10倍楽しむ

5月29日(土)・6月5日(土)・12日(土)13時30分~15時30分(全3回)、大津コミセン ㉟全回参加できる人 ㉟抽選40人 ㉟300円 ㉟5月13日(木)

浦賀コミュニティセンター

〒239-0822 浦賀5の1の2 ☎841-4184 uph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

もしかして認知症?導入・実践編

5月20日(木)・27日(木)10時~11時30分(全2回)、浦賀コミセン ㉟全回参加できる人 ㉟抽選26人(うちオンライン受講10人) ㉟5月10日(月)▶オンライン受講の申込みは㉟でのみ受付(要明記)。

西コミュニティセンター

〒240-0101 長坂1の2の2 ☎857-0896 niph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

読み聞かせと手遊び歌

㉟子ども

5月14日(金)10時30分~11時、西コミセン ㉟未就学児とその保護者▶参加多数の場合、入場をお断りすることがあります。

その他の施設

まなびかん

〒238-0046 西逸見町1の38の11 ウェルシティ市民プラザ ☎822-4838

市民大学前期講座

▶とき=5月以降順次 ㉟文学、郷土、歴史、芸術文化、生活などに関する講座(全20講座) ㉟1回600円~1,200円 ㉟4月21日(水) ㉟必要項目をはがき、☎、㉟か直接、まなびかん ㉟へ▶定員は抽選で市内在住・在勤・在学の人優先▶詳細は市役所、行政センター、役所屋などにある募集要領か、まなびかん ㉟へ。 ㉟休館日 4月22日、6月24日、8月26日、10月28日、来年2月24日の木曜日と12月28日(火)~来年1月3日(月)▶図書室は原則、毎月第4木曜日が休室です。

ヴェルクよこすか

〒238-0006 日の出町1の5
☎822-0202 ㊟824-4462

㊟いずれも市内在住・在勤の人 ㊟4月11日(日)10時以降に☎か直接、ヴェルクよこすかへ。

相続制度の仕組みを学ぶ
5月19日(水)18時30分～20時30分 ㊟先着20人 ㊟5月12日(水)

夢を叶えるキャリアデザイン
5月22日(土)10時～12時 ㊟先着20人 ㊟5月17日(月)

個別キャリアカウンセリング
5月26日(水)13時・14時・15時(1人50分) ㊟各先着1人 ㊟5月23日(日)

産業交流プラザ

〒238-0041 本町3の27
ベイスクエアよこすか一番館
☎828-1630 ㊟821-1200

すべての市民のための終活支援
4月19日(月)13時30分～15時 ㊟抽選15人 ㊟4月1日(水)～15日(木)に☎か直接、産業交流プラザへ。

コロナに負けないストレス対応術
4月24日(土)14時～16時 ㊟抽選20人 ㊟4月1日(水)～20日(火)に☎か直接、産業交流プラザへ。

くりはま花の国

〒239-0832 神明町1
☎833-8282 ㊟833-8291

ポピー・ネモフィラシーズン
▶期間=4月10日(土)～5月30日(日)。園内にポピーとネモフィラが咲き誇ります。5月29日(土)・30日(日)にはポピーの無料花摘み大会を開催します。



パークゴルフ初心者講習会
①4月23日(金)②5月14日(金)9時30分～12時(雨天中止) ㊟各先着12人 ㊟500円 ㊟4月16日(金)②5月7日(金) ㊟4月11日(日)以降に☎(834-2844)でくりはま花の国パークゴルフ場へ。

ソレイユの丘

〒238-0316 長井4丁目地内
☎857-2500 ㊟855-0850

ネモフィラ開花
4月中旬から円形花畑で約50万本のネモフィラが見頃を迎えます。



サービスデー
証明書提示で駐車料金無料、「海と夕日の湯」入浴料200円割引
▶市民感謝デー=4月11日(日)・18日(日)、5月9日(日) ㊟市内在住の人
▶シルバーデー=水曜日 ㊟65歳以上

光の丘水辺公園

〒239-0847 光の丘4の1
☎㊟849-7650
mizube@ryokukazouen.jp

早朝探鳥会
4月24日(土)7時～8時15分

自然観察会
5月1日(土)9時30分～11時30分
▶いずれも当日公園管理事務所前集合(雨天中止)。

キッズ自然教室Ⅱ(田植え・稲刈り)
㊟子ども
5月1日、6月5日、7月3日、10月9日、11月13日の土曜日9時30分～12時(全5回、7月3日は18時30分～20時30分) ㊟全回参加できる小学生 ㊟先着15人 ㊟250円 ㊟4月12日(月)～23日(金)に必要項目と学年を往復はがき、㊟か㊟で光の丘水辺公園へ。

横須賀美術館

〒239-0813 鴨居4の1
☎845-1211

企画展
▶ヒコキと美術=4月11日(日)まで
▶糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。=4月24日(土)～6月27日(日)



ヴィクトリア・カユグク
《ダブル製壁掛け「三匹の北極アフロウ」》、
北海道立北方民族博物館蔵

所蔵品展
▶特集「島田章三」=4月4日(日)まで
▶第32回全国「みどりの愛護」のつどい開催記念 特集:みどり輝く=4月10日(土)～7月11日(日)
谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展
▶「花図鑑」=4月4日(日)まで
▶第32回全国「みどりの愛護」のつどい開催記念 みどりのちから=4月10日(土)～7月11日(日)

休館日
4月5日(月)、5月10日(月)

自然・人文博物館

〒238-0016 深田台95
☎824-3688

企画展示
▶中央公園ものがたり=4月24日(土)～6月27日(日)

文化財収蔵庫公開
▶国指定重要有形民俗文化財「三浦半島の漁撈用具」=5月3日(水)～5日(金)9時30分～16時
▶収蔵品解説=5月4日(木)14時～15時

天神島ガイドツアー
4月25日(日)10時30分～11時30分、天神島臨海自然教育園(雨天中止) ㊟当日先着20人 ㊟50円▶小学生以下は保護者同伴。



わくわく歴史展示ツアー

5月5日(祝)14時～15時
そだててしらべる カブトムシ
5月8日(土)、7月10日(土)10時30分～12時(全2回)、自然・人文博物館 ㊟抽選20人 ㊟200円 ㊟4月24日(土) ㊟必要項目と行事名を往復はがきで自然・人文博物館へ▶小学生以下は保護者同伴。



野比海岸の地層

5月15日(土)、10時～12時(雨天中止)、野比 ㊟抽選20人 ㊟50円 ㊟5月1日(土) ㊟必要項目と行事名を往復はがきで自然・人文博物館へ▶小学生以下は保護者同伴。



はっけん 平和中央公園の自然

5月16日(日)、6月19日(土)、9月5日(日)10時～12時(全3回)、自然・人文博物館ほか ㊟抽選20人 ㊟各回50円 ㊟5月1日(土) ㊟必要項目と行事名を往復はがきで自然・人文博物館へ▶小学生以下は保護者同伴。

基礎から学ぼう昆虫学
5月23日、6月13日、7月11日、8月22日の日曜日10時～15時(全4回)、自然・人文博物館ほか ㊟抽選20人 ㊟各回50円 ㊟5月8日(土) ㊟必要項目と行事名を往復はがきで自然・人文博物館へ▶小学生以下は保護者同伴。

休館日
月曜日(5月3日を除く)、5月6日(土)

図書館	
中央図書館	☎822-2202
児童図書館	☎825-4417
北図書館	☎866-0516
南図書館	☎836-0718

「子ども読書の日」関連行事

㊟子ども
▶人形劇「3びきのこぶた」(児童図書館)=4月24日(土)14時～15時 ㊟3歳～小学生とその保護者 ㊟先着12組(1組につき保護者1人) ㊟4月11日(日)以降に☎で児童図書館へ▶子ども読書の日おはなし会(児童図書館)=4月17日(土)14時 ㊟3歳～小学生 ㊟当日先着20人▶企画展示「ふしぎなせかい」(南図書館)=4月23日(金)～5月12日(水)▶子ども読書の日映画会▶中央図書館=5月5日(祝)14時「おしりたんてい ププッ いせきからのSOS」 ㊟当日先着30人▶南図書館=4月28日(水)15時30分「3丁目物語 おともだち」 ㊟当日先着15人▶佐藤まもる氏の手づくり紙芝居実演(北図書館)=4月29日(祝)14時30分

日曜映画会(中央図書館)
4月11日「ジャズ・シンガー(サイレント)」・18日「はじまりのうた」・25日「壺算」[粗忽長屋]、5月2日「秘島探検東京ロストワールド第2集 婦

岩」・9日「上海特急(字幕)」、いずれも10時・14時 ㊟当日先着30人

0・1・2・3歳おはなし会
㊟子ども
4月14日(水)・21日(水)10時30分、児童図書館 ㊟各当日先着12組

16ミリ映画会(中央図書館)
4月14日(水)14時「干鰯問屋物語」「鴨居に生きる」 ㊟当日先着30人

幼児・小学生おはなし会
㊟子ども
▶南図書館=4月14日(水)15時▶北図書館=4月24日(土)、5月8日(土)14時30分 ㊟各当日先着10人

0・1・2歳おはなし会(南図書館)
㊟子ども
5月5日(祝)10時30分 ㊟当日先着10組

幼児・小学生えいが会(北図書館)
㊟子ども
4月25日(日)14時30分「ざんねんないきもの事典」 ㊟当日先着10人

子ども映画会(中央図書館)
㊟子ども
5月8日(土)14時「くまのアーネストおじさんとセレスティータ 小さなオバケたち」 ㊟当日先着30人

休館日
月曜日(5月3日を除く)、4月22日(水)、5月6日(水)

伝言板

問合せは直接、連絡先(㊟連)へ

公民館油絵友の会合同展

4月25日(日)～5月1日(土)10時～17時(28日(水)を除く。25日は13時から、1日は16時まで)、文化会館 [連] 植竹 ☎822-4913

6月号掲載記事の申込(6月11日～7月10日の催し)

4月15日(木)までに記事(タイトル15文字以内、本文60文字以内)と連絡先をはがき、㊟か㊟で広報課(☎822-4711 ㊟dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。
▶掲載基準=市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する無料の催し。政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの。
▶申込多数の場合、抽選となります。

横須賀芸術劇場

◆バックステージツアー
5月3日(祝)10時30分・13時・15時開始(予約は☎のみ) 大劇場
◆鼓童 ワン・アース・ツアー 鼓
5月16日(日)17時開演 大劇場

予約は☎823-9999
かホームページへ
横須賀芸術劇場 検索 劇場HP

FMブルー湘南
78.5MHz
発信中

インターネット
サイマルラジオ
耳で聞く ㊟ よこすか

定期開催の教室・相談など

保健所の健診・相談・検査など

保健所健康づくり課

市民健診 5月10日～6月29日の月・火・金曜日の午前(祝・休日を除く)

健診・曜日 ▶がん検診(胸部・大腸)、骨密度検診=月・火・金曜日
▶がん検診(乳・子宮頸部)=火・金曜日 ▶歯周病検診=火曜日

ところ 保健所健診センター

予約時間 4月12日(月)以降の月～金曜日(祝・休日を除く)
9時～12時・13時～16時申込 ☎か☎で保健所健診センター予約受付
(☎822-4351 ☎822-4390)へ。来所での予約はできません。最新の状況は市☎か 生活保護を受給中の人、昨年度市民税が非課税世帯の人は
保健所健診センターへ。 受診無料(毎回事前に申告が必要。受診後の返金不可)。

以下の健診は、各委託医療機関でも実施しています 5月～来年2月

- 成人健康診査(18歳～39歳)
- 特定健康診査(40歳～74歳、要受診券)
- 後期高齢者健康診査(被保険者)
- がん検診(胸部・大腸・乳・子宮頸部・前立腺)
- 胃がんリスク検診
- 肝炎ウイルス検査

4月・5月の相談・検査など

横須賀断酒新生活会による酒害相談 4月13日(火)・20日(火)・23日(金)
18時30分～19時 ☎☎(822-4336)で担当へ。自死遺族相談(個別) 4月14日(水)13時30分・14時30分
☎☎(822-4336)で担当へ。HIV・性感染症の匿名検査 4月20日(火)13時30分～14時30分
☎☎(825-6117)で担当へ。女性医師による女性健康相談 4月21日(水)13時30分～15時
☎女性 ☎☎(822-4527)で担当へ。ひきこもり本人の会ひだまりん 4月28日(水)9時30分～12時
☎21歳以上のひきこもりの人 ☎☎(822-4336)で担当へ。精神障害者家族語らいの会 5月10日(月)14時～16時
☎☎(822-4336)で担当へ。健康に関する相談 ▶管理栄養士による栄養・食事相談=5月13日(木)・28日(金)13時30分～15時45分(1人45分) ▶保健師による運動・健康相談=5月13日(木)・28日(金)13時30分～16時(1人30分)
☎☎(822-4537)で担当へ。

各種相談

精神保健福祉・ひきこもり相談 ☎822-4336

感染症(結核など)の相談 ☎822-4385

エイズ・性感染症の相談 ☎825-6117

こどもの教室・催し

子育てに役立つ教室を定期的に開催しています。

4月に申込みを受け付けている教室など

- 1 プレママ・プレパパ教室
- 2 プレママ・プレパパ料理教室
- 3 離乳食スタート教室
- 4 離乳食ステップアップ教室
- 5 10カ月からの食事と歯の教室
- 6 幼児食スタート教室
- 7 ツインズ交流会

▶内容、対象、開催日などは、市☎「子育て教室」をご覧ください。

申込みは、ネット申込かコールセンター
(☎822-2500 ☎822-2539)で受け付けています。☎☎17こども健康課 ☎824-7141
2～6中央健康福祉センター ☎824-7632

シニアの講座・催し

医師から運動を禁止されている人は、参加できない講座があります。詳細は担当へ。

●骨と体のすこやか栄養教室

☎健康長寿課 ☎822-8135

5月25日(火)10時～11時30分、ウェルシティ市民プラザ ☎市内在住の65歳以上 ☎抽選20人 ☎4月1日(木)～21日(水)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500 ☎822-2539)へ。

●生きがい講座(6月開講)

開催日時や費用などは市☎をご覧ください。各会場へ。

☎市内在住の60歳以上 ☎5月20日(木)

☎必要項目と性別、講座名を往復はがきで各会場へ。

▶定員を超えた場合は抽選で初めての人を優先。

船越老人福祉センター(〒237-0076船越町8の2の5 ☎861-4545)

・はじめての短歌 和歌から短歌へ(全4回) ・フラダンス(全4回)

・はじめての折り紙(全6回) ・奥の細道を読む(全4回)

鴨居老人福祉センター(〒239-0813鴨居3の11の11 ☎841-4771)

・輪踊り(全8回)

秋谷老人福祉センター(〒240-0105秋谷3の6の25 ☎857-0710)

・太極拳(全4回) ・輪踊り(全6回) ・はじめてのアラビアンダンス(全4回)

池上老人福祉センター(〒238-0035池上4の6の1 ☎853-1051)

・お家の片付け術(全4回) ・ラジオ体操教室(全3回)

・輪踊り(全6回) ・はじめての短歌 和歌から短歌へ(全4回)

公郷老人憩いの家(〒238-0022公郷町6の1 ☎854-0206)

・ラジオ体操教室(全3回) ・輪踊り(全6回)



市☎



困り事の相談はこちらへ

市役所、行政センターなどで配布している「市民便利帳」や市☎もご覧ください。



市☎

市民相談室 市役所1階 ☎822-8114

- 市への要望・民事問題 月～金曜日8時30分～17時
- 予約制の相談(予約は市民相談室で☎受付。先着順)
法律相談は月・水・金曜日、その他は月1回実施します。
 - ・法律相談(弁護士) ・行政サービスなどの相談(行政相談委員)
 - ・税務相談(税理士) ・労働・年金などの相談(社会保険労務士)
 - ・宅地建物相談(宅地建物取引士) ・登記・相続などの相談(司法書士)
 - ・登記・境界などの相談(土地家屋調査士)
 - ・終活・相続・成年後見などの相談(行政書士)
 ▶新型コロナウイルス感染症に関する支援策などの相談も受け付けます。
- 交通事故相談 来所予約・電話相談は☎822-8287へ。
月・水・金曜日、第1・第3木曜日実施。☎でも相談できます。
- 行政センターでの終活・相続・成年後見などの相談(行政書士)
時間はいずれも13時30分～16時30分。申込みは不要です。
 - ▶追浜・衣笠・久里浜=第1火曜日 ▶田浦・大津・北下浦=第2水曜日
 - ▶逸見・浦賀・西=第3木曜日

ほっとかん(福祉の相談) 消防局庁舎1階 ☎822-9613

- 高齢・認知症・病气・障害・後見・生活困難などにまたがり、相談先に迷う困り事の相談を受け付けています。月～金曜日8時30分～17時
- 電話での終活登録は地域福祉課(☎822-8570)へ。

その他の相談 時間は窓口により異なります

- 生活・食の困窮、ひきこもりの人の支援 生活支援課 ☎822-8070
- 消費生活の苦情・多重債務 消費者ホットライン ☎188(局番なし)
- 子育て相談(24時間) 子育てホットライン ☎822-8511
- 子どもの行動・家族関係の悩み こども青少年相談 ☎823-3152
- 子どもの虐待・障害・非行、里親制度 児童相談所 ☎820-2323
- ひとり親や離婚を考えている人の相談 こども青少年給付課 ☎822-0133
- 学校生活に関わる相談 教育相談 ☎822-8564
- 女性のためのDV相談 こども家庭支援課 ☎822-8307
- 女性の人間関係・生活上の悩み デュオよこすか 女性のための相談室 ☎828-8177(月・水・金曜日のみ)

令和3年度(2021年度) 市長施政方針

令和3年3月定例議会(2月15日開催)市長演説の概要



■はじめに

昨年は、全世界が新型コロナウイルス対応に明け暮れた年となりました。

感染症との戦いは、まだまだ続きます。しっかりと気を引き締めて市民の安全・安心を第一に取り組みを進めていきますが、感染症収束後を見据えた準備を行っていかねばなりません。

こうした課題に速やかに取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■新型コロナウイルス感染症対策

現在、ワクチン接種に向けた庁内体制づくり、接種会場の確保、予約システムの構築、コールセンターの設置など、市役所が一丸となって準備を進めています。国内でワクチン接種が可能となった際には、横須賀市医師会、医療機関と連携し、迅速かつ安全に一日も早く多くの市民に接種していただけるよう、準備を進めます。

■横須賀らしいコミュニティ

コロナ禍においても、横須賀が誇る素晴らしい地域コミュニティの活動は、途絶えることなく行われており、こうした横須賀らしい地域コミュニティを活性化し、後世に残す取り組みを行います。

現在、小学校を拠点とした地域コミュニティの強化のため、モデル校での活動を支援しています。モデル校での活動や地域での先進事例を紹介し、子どもから高齢者までさまざまな世代の交流を多くの地域に広げます。

■福祉施策の充実

このコロナ禍での自殺者の増加には、大変心を痛めています。自殺対策については、悩みのある人にもまずは相談してもらえよう、支える人材の養成や情報発信などに、より一層力を入れます。

また、感染者とその家族などに対する誤解や偏見による誹謗中傷などの差別が後を絶たず、非常に強い憤りを覚えています。差別はあってはならないことです。誤った情報に振り回されず、正しい情報で正しい判断をお願いします。

「ほっとかん」に開設した「福祉の総合相談窓口」では、コロナ禍の影響により生活に困窮している人も含め、さまざまなご相談をお受けしています。

さらに、必要な人が福祉サービスにつながりやすくなるよう、福祉施策を一覧化したガイドの作成や福祉に特化したLINEによる相談受付を行います。

また、障害のある人がより適切なサービスを受けられるための支援として、地域における相談支援の中核的な役割を担う、障害者基幹相談支援センターを「ほっとかん」に設置します。

■子育て環境と学びの充実

妊娠や不妊などの悩みを持つ人に対して、今後も相談しやすい体制を継続していくとともに、不妊治療を行う人への助成を拡充します。

出産直後のお母さんの心身のケアや育児をサポートするための産後ケアについては、双子などを育てるお母さんの利用料金を引き下げ、より利用しやすいようにします。

また、「横須賀市GIGAスクール構想整備計画」に基づき、すべての児童生徒に端末を配布し、授業に活用します。

さらに、海洋教育を充実させるとともに海洋プラスチックごみ問題に対する取り組みを進めます。

■経済振興

コロナ禍でテレワークの導入が進み、会社に通勤する必要がなくなり、コワーキングスペースなどで仕事をする人が増えています。こうした動向を踏まえ、市内でのテレワーク拠点の整備に対する助成を行います。

また、「よこすか野菜」などによる地産地消の推進により、「おいしい食」を生かした地域経済の振興を図ります。

■観光立市推進に向けて

昨年12月に、住友重機械工業様からご寄付をいただくことが決定した、浦賀レンガドックの活用を進めます。この貴重な財産を、海洋都市横須賀の象徴として、市民が愛し、全国に誇れるような施設としていきます。

また、横須賀製鉄所の副首長の官舎をイメージして復元した「よこすか近代遺産ミュージアムティボディエ邸」がオープンする予定です。この施設をルートミュージアムの核として最大限活用

し、横須賀を訪れる多くの人々に、その魅力を存分に味わっていただきたいと思っています。

横須賀市がeスポーツやアーバンスポーツの聖地と言われるよう、施設の開設準備や大会の誘致、市内高校のeスポーツ部の活動支援などを行います。

■都市基盤の整備

追浜駅前の再開発は、いよいよ事業化が進んでいきます。また、国などと協力し、追浜駅前の交通結節点機能の強化の検討を進めます。

長井海の手公園(ソレイユの丘)では同公園のポテンシャルを最大限に発揮できるよう、官民連携による整備を進めます。

■デジタル・ガバメントの推進

ICTを活用した市民サービスの向上や業務の効率化を推進するとともに職員を育成し、行政サービス全体を向上させます。

■ファシリティマネジメントの推進

社会情勢や市の財政状況が厳しくなる中、施設再編を強く推し進める必要があります。「横須賀市FM戦略プラン」により、実行に向けた歩みを進めます。

■基地について

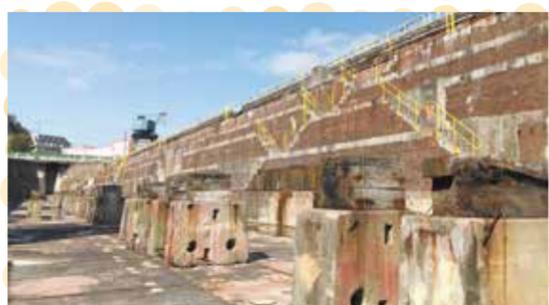
新型コロナウイルスの渦中でも、日本の自衛隊や米海軍の活動は、日本や地域の平和と安定のために、常に継続されているという事実の重要性を改めて認識しているところです。今後も横須賀市にある防衛施設が、市民の理解を得ながら、安全かつ安定的に運用されるべきであると考えています。市民生活の安全・安心の確保は当然として、国に対しては財政的措置や地域振興も含め、しっかりと求めていきます。

■結び

変化や多様性を受け入れ、助け合い、分かち合える希望に満ちた社会、私はそれが「誰も一人にさせないまち」であると考えています。こうした社会を皆さんと一緒に作っていただける素晴らしい一年にしたいと思いますので、これまで以上のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。



福祉の総合相談窓口「ほっとかん」



ご寄付をいただくことが決定した浦賀レンガドック



交通結節点機能強化を図る追浜駅周辺

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

状況により内容は変更となる場合があります。最新の情報は市HPでご確認ください。

新型コロナウイルスワクチン接種の流れ

ワクチン接種は、病院に長期間入院している人、高齢者施設に入所している人などから順次開始する予定です。

ワクチン接種券の発送時期は年齢により異なります。

接種券に同封の案内に従って、以下の手順で接種を受けてください。

- ① 予約 **ホームページ** **コールセンター** のいずれかで予約します。
- ② 接種当日 自宅で検温・予診票を記入します。
- ③ 接種会場へ 接種会場は医療機関・さいか屋横須賀店（大滝町）・横須賀アリーナ（不入斗町）です。
- ④ 受付 接種券・予診票・本人確認書類の確認、医師による予診の後、接種を受けます。
- ⑤ 接種後 接種後15分以上の経過観察後、終了となります。

3月22日時点の内容です。詳細は市HPをご覧ください。

横須賀市新型コロナワクチンコールセンター

☎ 0570-034567 8時30分～17時（年中無休）



新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

発熱・咳・喉の痛みのいずれかの症状がある場合

かかりつけの医療機関に☎で相談

神奈川県LINE公式アカウント

「新型コロナ対策パーソナルサポート(行政)」

LINE ID

@coopera



感染の不安がある、濃厚接触者などの場合

横須賀市帰国者・接触者相談センター

☎ 822-4308 FAX 822-4874

8時30分～20時

（土・日曜日、祝・休日 9時～17時）



国保の傷病手当金 支給対象期間の延長

支給対象期間が6月30日まで延長になりました。

対象

本市国保か神奈川県後期高齢者医療保険に加入している給与所得者で、新型コロナウイルス感染症に感染(疑い含む)のため就労できず、その期間が無給(減額)となった人

▶本市国保加入者は健康保険課へ。後期高齢者医療保険加入者は、神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンター（☎0570-001120）へ。

健康保険課

☎ 822-8232（国民健康保険）

☎ 822-8272（後期高齢者医療制度）

分娩前新型コロナ ウイルス検査費の助成

里帰り出産先などで妊婦が分娩前新型コロナウイルス検査を受けた場合、検査費用の助成（上限額2万円）を受けられることがあります。

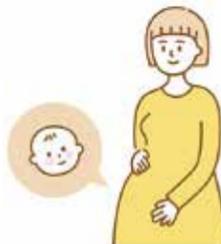
対象

昨年8月1日～ことし3月31日に医療機関で分娩前新型コロナウイルス検査を受けた妊婦

締切

4月30日（金）

▶申請前に子ども健康課へ連絡してください。詳細は市HPへ。



子ども健康課 ☎ 824-7141

横須賀市の新型コロナウイルス 感染症の発生状況はこちらから

NHKデータ放送 デジタル総合1ch

- ① リモコンの**dボタン**を押す
- ② **神奈川のニュース**を選択する
- ③ 感染者のニュースを選択する



24時間利用可



FMブルー湘南 78.5 MHz

月～金曜日8時～19時、土・日曜日9時～18時の生放送枠で最新の陽性者数、関連情報を随時お届けしています。インターネットサイマルラジオからも聴くことができます。

以下は広告スペースです。